

第3回日ウズベキスタン共同作業部会

1 概要

- 平成27年10月の安倍総理のウズベキスタン訪問時に、農業・食料分野における協力関係強化のための覚書を締結。当該覚書に基づき、実務的な協議を行う場としての共同作業部会を設け、平成28年3月に第1回をタシケントで、平成29年2月に第2回を東京でそれぞれ開催。
- 平成30年6月26日に第3回共同作業部会をタシケントで開催し、27～28日にサマルカンドで民間企業や園芸農家等の現場視察を実施。
- 第3回共同作業部会では、①政府間協議において、農水省の、農業協力に係る案件形成のための委託調査事業に係る取組方針について協議したほか、②民間協議において、両国の民間企業等から相互協力の可能性について議論。当該委託調査事業の取組方針について、ウズベキスタン農業省と合意。
- 今後は、合意した取組方針に基づき、具体的に調査事業を進めるとともに、民間企業の関心等を踏まえ、具体的な案件形成に向けた検討を継続的に実施。次回は来年2月頃に東京で開催する方向で調整していくことを確認。

2 出席者

- 日本側：
柱本農水省参事官(共同議長)、JICA、JETRO、
農業・食品関係企業等8社
- ウズベキスタン側：
ナモゾフ投資誘致・投資案件準備局長(共同議長)、
タシケント農業大学長、商工会議所、民間企業

